



Deutsches
Symphonie
Orchester
Berlin

Deutsches Symphonie Orchester Berlin

ベルリン・ドイツ交響楽団



指揮: トウガン・ソヒエフ

Tugan Sokhiev, *Music Director*

© Patrice Nin



© Kai Bienert

2015年
11/3 (火・祝) 14:00
サントリーホール

Tuesday, November 3, 2015 at 2 p.m.
Suntory Hall

メンデルスゾーン: 序曲「フィンガルの洞窟」 op. 26
Mendelssohn: "Die Fingals-höhle" Overture op. 26

ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第3番 八短調 op. 37
(ピアノ: ユリアンナ・アヴデーエワ)
Beethoven: Piano Concerto No. 3 in C minor op. 37
(Yulianna Avdeeva, *Piano*)

ブラームス: 交響曲第1番 八短調 op. 68
Brahms: Symphony No. 1 in C minor op. 68



© Harald Hoffmann

ピアノ: ユリアンナ・アヴデーエワ
Yulianna Avdeeva, *Piano*

S ¥19,000 A ¥16,000 B ¥12,000 C ¥9,000 D ¥7,000 プラチナ ¥24,000



主催: KAJIMOTO 後援: ドイツ連邦共和国大使館
協力: 株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ/株式会社キングインターナショナル



ドイツと日本
Zukunft gestalten
ともに未来へ

オーケストラ芸術の使徒ソヒエフが披露する、もうひとつの顔

今年38歳のマエストロ。職人芸的な眼差しと、妖しくも烈しい音楽性を併せ持つこの人は本物だ。

トゥガン・ソヒエフ。時空を超えた交響管弦楽曲と声楽を交えた大作で存在感を際立たせる、現代の名匠である。イメージや人気が先行した音楽家では、断じてない。

つい先日、彼の南仏の音楽仲間であるトゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団と、艶やかな「シェエラザード」を奏でたばかりである。そう、私たちは7年前のショスタコーヴィチ(第5番)以来、この指揮者を、祈りも舞いも魅力となるロシア音楽で聴く機会が多かった。神秘的な題名からしてマエストロとの親和性を感じさせる「魔の湖」、それに精緻な激情と瞑想性を併せ持ったチャイコフスキー、プロコフィエフ、ショスタコーヴィチにも喝采を贈った。そして……。

2015年の晩秋、私たちはオーケストラ芸術の使徒ソヒエフの、もうひとつのメインストリームに身をゆだねることになった。

中欧ドイツ語圏のレパートリーを携え、さあ、あらためて登場だ。解釈や演奏のスタイルが多様化しているブラームスの交響曲第1番。しかも今度のパートナーは、巧みな世代交代もあって新時代を奏で始めた名門ベルリン・ドイツ交響楽団である。

楽都ウィーンの動向や第1回バイロイト音楽祭の評判に「意を払っていた」43歳のブラームスが紡いだ、実は野心的で「作劇法」も凝っているシンフォニーを、2012年の秋から「チーム」となったソヒエフとベルリン・ドイツ響で聴く。私たちは重層的なドラマを体感するのか。かぐわしい響きに抱かれるのか。開演を彩るメンデルスゾーンの佳品にも遅れなきよう。ソヒエフと、古典に一家言ある鍵盤の才女アヴデーエフの再会も今ライブの華となる。

奥田 佳道(音楽評論家)

ベルリン・ドイツ交響楽団 Deutsches Symphonie-Orchester Berlin



©Kai Bienert

1946年RIAS響として創設、56年にベルリン放送響と改称、93年に現在の名称となった。重厚かつ精緻なアンサンブルで、古典からロマン派、そして現代曲までどんな

レパートリーにも即応する、ドイツを代表するオーケストラである。これまでフリッツァイ、マゼール、シャイー、アシュケナージ、ナガノ、メツマッハーらが音楽監督を務め、2012年からはソヒエフがその任にある。海外ツアーも多く、CDも多くが高く評価され、2011年にはナガノ指揮のサーリアホ「彼方の愛」がグラミー賞オペラ部門を受賞。先日はソヒエフ指揮のプロコフィエフ「イワン雷帝」がリリースされ、絶賛されている。

トゥガン・ソヒエフ(指揮) Tugan Sokhiev, Music Director



©Mat Hennek

1977年オセチア生まれ。2012年にベルリン・ドイツ響の音楽監督に就任し、14年からはボリショイ劇場音楽監督。またトゥールーズ・キャピトル国立管の芸術監督も兼任している。

楽曲から自然にドラマを汲み出す才能は高く評価され、これまでウィーン・フィル、ベルリン・フィル、コンセルトヘボウ管、シカゴ響、サンタ・チェチーリア管、N響などの一流楽団や、メトロポリタン歌劇場、マリインスキー劇場、ウィーン国立歌劇場などの主要歌劇場に定期的に客演している。

ユリアンナ・アヴデーエフ(ピアノ) Yulianna Avdeeva, Piano



©Harald Hoffmann

2010年ショパン・コンクールの覇者。アルゲリッチ以来45年ぶりの女性優勝者として脚光を浴びた。1985年モスクワ生まれ。これまでギルバート指揮ニューヨーク・フィル、デュトワ指揮

N響、プロムシュテット指揮チェコ・フィル、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラ、ソヒエフ指揮トゥールーズ・キャピトル管などに客演し、室内楽でもベルリン・フィルのメンバーや、ヴァイオリンのJ.フィッシャーと定期的に共演。様々なスタイルの楽曲を通じて、音楽の完璧な美へ飽くなく追究を続けている。

「レコード芸術」誌
特選

オセチアから熱い音楽のドラマが聴こえてくる。
トゥガン・ソヒエフ、ソニー・クラシカル・デビュー。

Sony Music Japan
International



トゥガン・ソヒエフ & ベルリン・ドイツ響



プロコフィエフ： オラトリオ「イワン雷帝」

「オリジナル・フィルム・スコア(1942-44)に基づくアブラム・スターセーヴィチ編曲による
アルトおよびバス独唱、児童合唱、
合唱のためのオラトリオ版」

絶賛発売中
CD ● SICC 30189
¥2,600+税 歌詞対訳付き

【演奏】トゥガン・ソヒエフ(指揮)、オルガ・ボロディナ(メゾ・ソプラノ)、イルダール・アブドラザコフ(バス)、ベルリン放送合唱団、ベルリン大聖堂合唱団、ベルリン・ドイツ交響楽団
【録音】2013年1月 ベルリン、フィルハーモニー(ライヴ)



ユリアンナ・アヴデーエフのCD

【CD1】シューベルト：3つのピアノ曲
(第1曲変ホ短調、第2曲変ホ長調、第3曲ハ長調)
プロコフィエフ：ピアノ・ソナタ第7番 Op.83
【CD2】ショパン：24の前奏曲 Op.28

ユリアンナ・アヴデーエフ(ピアノ)

●KKC 5400 (2CD) [MIRARE / 日本語解説付 / ¥3,241+税]



トゥガン・ソヒエフのCD

naïve

ストラヴィンスキー：
バレエ組曲「火の鳥」(1919年版)
バレエ音楽「春の祭典」

トゥガン・ソヒエフ(指揮)トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団
録音：2011年9月

●KKC 5353 [naïve / 日本語解説付 / ¥2,857+税]

輸入・販売元/株式会社キングインターナショナル TEL: 03-3945-2333 <http://www.kinginternational.co.jp>

チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

<http://kajimotoeplus.com/>

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※音声自動応答で承りますが、オペレーター(10:00~18:00)もご利用いただけます。
ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合があります。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: 260-923)
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>
CNプレイガイド 0570-08-9990
ローソンチケット 0570-000-407
サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017

twitter @kajimoto_News

facebook

tumblr

YouTube

“kajimotomusic”で検索!

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。

カジモト・イープラス



一般発売: 5/30(土) 10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 5/21(木) 12:00~5/25(月) 18:00 先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
●団体料金のある公演もございます。詳しくはお問合せください。

KAJIMOTO 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル5階 TEL: 03-3574-0550 <http://www.kajimotomusic.com/>